

AOB Seminar

講演者名: 本庄 千枝 研究員

所 属: 東京大学大気海洋研究所海洋底科学部門

開催日時: 2013 年 9 月 6 日(金) 15:30 - 16:30

場 所: 地震・噴火予知研究観測センター A 棟第二会議室

講演題目: AUV を用いた海底熱水鉱床の深海音響・磁気探査
(AUV=Autonomous Underwater Vehicle : 深海巡航探査機)

2003 年、伊豆小笠原島弧中部にあるベヨネーズ海丘カルデラにおいて、大規模な熱水性硫化物鉱床が発見された（後に白嶺鉱床と命名）。

東京大学生産技術研究所海中工学センター・浦環教授（所属は当時）を中心とする研究グループは、2008 年から 2011 年にかけて数回の AUV による深海調査を実施し、詳細な海底地形・サイドスキャン画像および地磁気異常データを得ることに成功した。これらの解析結果から示唆されるカルデラの磁化構造や白嶺鉱床の形成要因について議論する。